

ちあばい♪ かぎ針編み

Cher Woman x 手作りおっぱい部
©チアウーマン×手作りおっぱい部

2017.5.1

材料 手芸店以外に、100円ショップで買いそろえることも可能です。

コットン糸

合太 またはかぎ針で4~6号向け。柔らかい毛糸。ちあばい♪肌着で隠れることが多いですが、薄手の服の時は目立たない色がおすすめ。

かぎ針

4号、または5号。できれば、持ち手のあるタイプが長時間編んでも疲れにくい。

とじ針

穴に毛糸が通るもの。毛糸用の糸通しがあるとう便利。

スティッチマーカー

色の違う糸で代用可。慣れれば、なくても大丈夫。

中綿 (化繊・ポリエステル)

重みが欲しい方は下記が使えます。

- ・ケーキの保冷材(スリットは広めにつける)
- ・おはじき(音がするので綿に埋め込むと静か)
- ・ぬいぐるみ用のペレット

定規かメジャー、ハサミも使います。

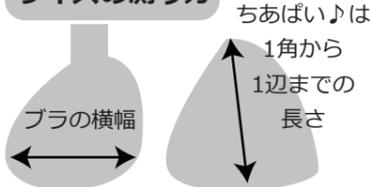
洗濯 手洗い・洗濯機ともに使えます。

サイズの目安

	カップ付 キャミ	前開き ブラ	ワイヤーブラ(大きい方はカップの横幅を参考)
ちあばい♪			
AA(11cm)	M	S	A65,A70,A75,B65,B70,B75,C65,C70,D65,D70
A(12.5cm)	L	M	A80, B80, C75,C80,D75, E70,E75
B(13.75cm)	XL	L	A85, B85, C85, D80, E80
C(15cm)		LL	D85, E85
D(16.25cm)			

・スポーツブラはカップ付きキャミソール参考の普段サイズが若干小さめ。

サイズの測り方



ちあばい♪は1角から1辺までの長さ

編む順番

表側から編みはじめ、糸を切らずにそのまま裏面を編みます。

- ①作り目し、②増やし目で表を編む。(三角形のお椀型になります)
- ③すじ編みをする。(スリットを付ける)
- ④減らし目をする。(減らしていくとだんだん穴がふさがります)



表側

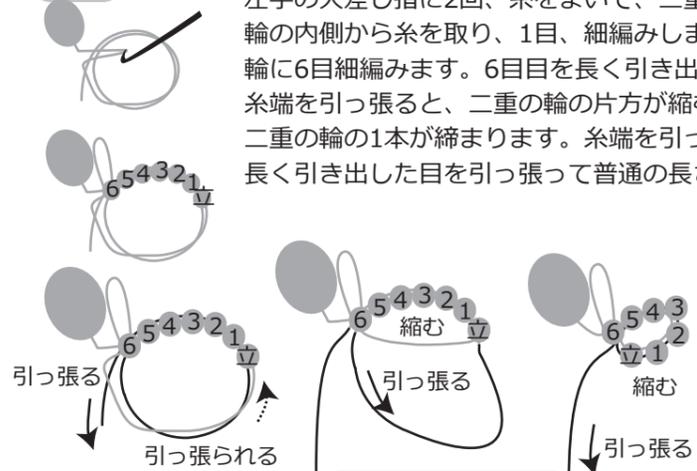
①糸端を輪にする方法で作ります。(1段目)

左手の人差し指に2回、糸をまいて、二重の輪をつくります。

輪の内側から糸を取り、1目、細編みします。(立ち上がり)

輪に6目細編みします。6目を長く引き出します。(目がほげないように)

糸端を引っ張ると、二重の輪の片方が縮むので、縮んだ方の糸の縮まなかった側を引っ張ります。二重の輪の1本が締まります。糸端を引っ張ると残りの1本も締まります。6目目にかぎ針をかけ、長く引き出した目を引っ張って普通の長さにして、立ち上がりの目に引き抜き編みを行います。



毛糸の中に厚紙が入っている場合は厚紙は取り出してください。編む時は毛糸玉の中心から糸端を取り出して使うと編んでいる時に毛糸玉が回りません。

毛糸を途中で交換する場合は、糸端を5cmほど残して切ります。編む時に、糸端を下の方に揃えておき、目に入れる時に糸端の下にかぎ針を使うと通し、上から糸をかけて引き抜きます。

細編み・すじ編み

細編みは2本
すじ編みは1本



前段の鎖目の2本に入れると細編み向こう側1本の糸に入れるとすじ編みになります。(絵はすじ編み)

針に糸をかけて引出し、更に針に糸をかけ、矢印のように針にかかっている二つの輪を引抜きます。

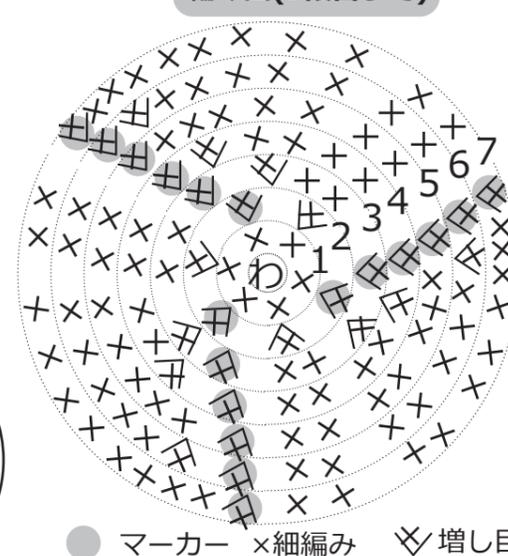
引き抜き編み



立ち上がりは編まずに矢印の目に針を入れます。

針に糸をかけて、矢印のように引抜きます。

編み図(7段目まで)



● マーカー × 細編み ✕ 増し目

②必要な大きさまで増し目をします。

2段目 作り目をすべて増し目します。立ち上がりは編みません。

6目が12目に増えます。4,8,12目にマーカーを付けます。

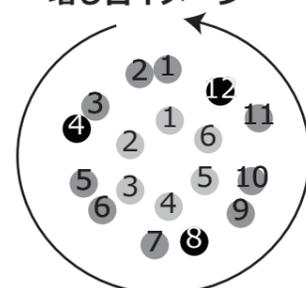
3段目 マーカーと手前の目を増し目します。

4段目 次もマーカーと手前の目を増し目し24目になります。この後はマーカーを増し目(3目増)の段と、マーカーと手前を増し目(6目増)する段を必要な大きさまで繰り返します。

段数の目安 かぎ針の号数と毛糸で大きさが変わります。

段	細編み数	増目回数	一辺目数	全体目数
1	2		2	6
2		2	4	12
3	2	2	6	18
4	4	2	8	24
5	7	1	9	27
6	7	2	11	33
7	10	1	12	36
8	10	2	14	42
9	13	1	15	45
10	13	2	17	51
11	16	1	18	54
12	16	2	20	60
13	19	1	21	63
14	19	2	23	69
15	22	1	24	72(AA)
16	22	2	26	78
17	25	1	27	81(A)
18	25	2	29	87
19	28	1	30	90(B)
20	28	2	32	96
21	31	1	33	99(C)
22	31	2	35	105
23	34	1	36	108(D)

増し目イメージ



増し目



細編みを1目編みます。矢印のように同じ鎖目に針を入れて、針に糸をかけて引出します。

針に糸をかけ、矢印のように針にかかっている輪を、一度に引抜きます。

ひとつの鎖目から細編みが2目編み出され、1目増し目されます。

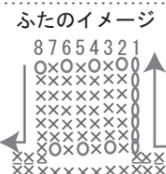
裏側

③必要なサイズまで増やしたら、そのまますじ編みを2段編みます。

④その後は、マーカー手前3目まで編み、2目一度を2回編みます。全体が6目になるまで繰り返します。

スリット (綿を入れるための穴)

すじ編み1回目の時に8目すじあみ後、6目鎖編み、残りをすじ編み。スリットにふたが欲しい方は、鎖編みの時にふたを編むか、出来上がり後に鎖編み部分(裏面に付く)に作り足します。



ハイブリッド (肌に当たる裏側を柔らかく棒針で編む)

すじ編みの要領で、1本向こう側の糸に針を入れ、引き出した糸を棒針にかけます。初心者は、かぎ針でスリットを作ってから棒針で拾うのがおすすめ。すじ編みをせずに棒針で拾う場合のスリットは、途中に拾わない箇所を作り、その目数分「巻き目」をして目を作ります。

2目一度

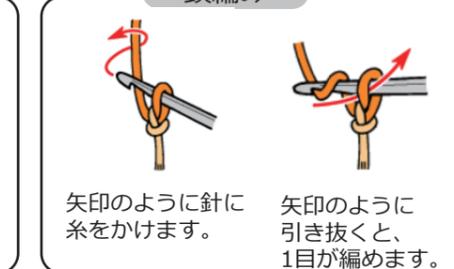


鎖目に針を入れて、針に糸をかけて引出し、次の鎖目も矢印のように針を入れて糸をかけて引出します。

針に糸をかけ、矢印のように未完成の細編み2目と針にかかっている輪を一度に引抜きます。

細編み2目一度の出来上がり。1目減らされたことになりす。

鎖編み



矢印のように針に糸をかけます。

矢印のように引き抜くと、1目が編めます。

糸の始末

最後の6目目ができたら1目に引き抜き編みをして10cmほど残して糸を切ります。閉じ針を使って目をすじあみのようにすくい、糸を引き締めます。周辺の目に適当に糸を通して切ります。スリットがあれば、中側で作業できます。

イラストと説明は「あみこもびより」後正産業株式会社さんに転載許可いただきました。http://www.gosyo-shop.jp/ ちあばい♪は、アメリカのKnitted Knockers(http://www.knittedknockers.org/)で紹介されている編み方を翻訳し日本式にまとめています。

※あみこもびより「かぎばり 基礎の編み方」に動画で詳しい説明があります。